

クリーンおしま火災による ごみ処理への影響と今後の対応

令和8年4月29日、北斗市のごみ焼却施設「クリーンおしま」で火災が発生しました。
この火災により焼却施設の運転が停止し、七飯町を含む渡島地域のごみ処理に大きな影響が生じています。

1 火災発生



5月4日に鎮火しましたが、
現在も焼却施設は停止しています。

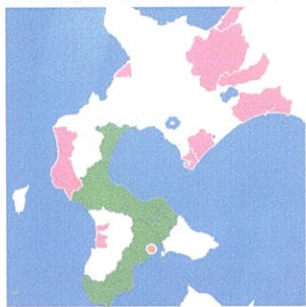
- 令和8年4月29日、北斗市館野にある「クリーンおしま」で火災が発生しました。
- 火災はごみピット内で発生し、施設の設備にも大きな被害が生じました。
- 消火活動が行われ、5月4日に鎮火しましたが、焼却施設は現在も運転を停止しています。
- クリーンおしまは、七飯町を含む渡島地域の1市9町の可燃ごみを処理する広域施設であり、周辺自治体のごみ処理にも影響しています。

2 現在の対応

ごみ収集を継続するため、さまざまな対応を実施



他地域の焼却施設への搬出
札幌市、苫小牧市、檜山地域ほか



ごみの一時的な仮置き
七飯町の仮置き先：クリーンセンター



しかし、通常の焼却処理ができないことから、
処理できる**ごみの量には限り**があります。

町民の皆さまには、これまで以上にご協力をお願いします。

- 生ごみの水切りや食品ロスの削減を心がけましょう。
- 紙類・缶・びん・ペットボトル・プラスチック類などを正しく分別しましょう。
- 燃やせるごみの減量が、安定したごみ処理につながります。

3 今後の課題

焼却施設の復旧と、安定したごみ処理体制の確保

- クリーンおしまの復旧・修繕
- 復旧までの間の安定したごみ処理先の確保
- 復旧・修繕にかかる費用への対応
- 将来的なごみ処理施設の更新・整備

現在、クリーンおしまの被害状況の調査や復旧に向けた検討が進められていますが、運転再開時期は現時点では明確になっていません。

七飯町の負担額は、代替処理（他地域への搬出や仮置き）に**約5億円**、クリーンおしまの復旧に**約8億円**が現時点で見込まれています。（令和8年9月現在概算額）

町民の皆さまへのお願い

クリーンおしまの復旧までは、一定の期間を要することが見込まれます。
限られた処理能力を有効に活用し、ごみ処理を安定して継続するためには、
町民一人ひとりの**ごみ減量**と**正しい分別**が大きな力になります。



できるだけ
ごみを出さない



資源として出せるものは
分別する



生ごみの水切りや
食品ロスの削減



燃やせるごみを
減らす

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 七飯町役場 環境生活課 ☎ 65-2516(直通)

ごみ処理手数料の有料化について

～ ごみの減量と持続可能な未来のために ～

1 有料化の目的

ごみの減量・資源化を進め、
持続可能なごみ処理体制を確保するためです。

① ごみ排出量の削減

ごみの発生抑制に
取り組みます。



② 資源化・リサイクルの推進

資源としての分別・
リサイクルを進めます。



③ 受益者負担の適正化

ごみを排出する量に応じて
費用負担を求めることで、
公平な負担構造への
転換を図ります。



④ 持続可能な一般廃棄物処理体制の構築

安定した処理体制の確保と
将来世代への負担軽減を
図ります。



2 有料化の対象となるごみ

生活系収集ごみのうち、次の3種類が対象です。
※資源ごみは対象ではありません。



家庭から出る
燃やせるごみ



革・ゴム類・布団など
(可燃性の粗大ごみ)



金属・ガラス類
(燃やせないごみ)



資源ごみ (対象外)



紙類

缶・びん

ペットボトル

その他の資源ごみ

(プラスチック類、衣類など)

3 ごみ処理手数料

※検討段階の想定金額であり、決定金額ではありません

■ 指定ごみ袋の販売価格 ※1ℓあたり3円程度とした場合

種類	現行価格 (10枚入)	有料化後 (想定) ※経費具合で変更の可能性あり
20ℓ	248円	～848円
30ℓ	296円	～1,196円
45ℓ	385円	～1,735円
90ℓ	593円	— (直接搬入専用袋のため廃止)

■ 直接搬入ごみの手数料

現行	見直し後
8.8円/kg	17.6円/kg

・北斗市と同額とする想定

4 今後のスケジュール (予定)

令和	月	項目	主な内容
8年	12月	条例改正案提出	議会への条例案の説明・提案
9年	3月	条例改正成立	有料化の内容確定
9年	4月～	周知開始	広報等各種媒体での周知活動開始
9年	4月～	説明会	町民、販売店等への各種説明
9年	7月又は10月	有料化開始	新ごみ袋による搬出・使用開始

5 町民の皆さまへのお願い

ごみの減量は、町民の皆さまのご協力が
不可欠です。分別の徹底や発生抑制に
ご理解とご協力をお願いします。



一人ひとりの行動が、
未来の環境を守ります。



町内会等の団体(5名以上)から説明会の要望があれば、
担当者が出向きますので、お問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 七飯町役場 環境生活課 ☎ 65-2516 (直通)

ごみを減らして、未来を守ろう

誰でも、いつでも、どこでもできます!

■ 減量の3つのステップ

1 Reduce (発生抑制): まずは「出さない」工夫を!

- 買い過ぎない
買い物前に冷蔵庫をチェック!
必要なものだけ買いましょう。
- 使い切りレシピ
野菜の皮や葉も捨てずに活用!
食べきれない量を作りましょう。
- マイボトル・マイバッグ
使い捨てを減らし、エコな生活を。



2 Reuse (再使用): そのまま使い、繰り返し使おう!

- 詰め替え製品
シャンプーや洗剤は
詰め替え用を選びましょう。
- リユース品
フリマやリユースショップを
活用し、まだ使えるものを
次に繋げましょう。



3 Recycle (再生利用): 生ごみを「宝」に変える!

- 生ごみの水切り
水切りを行い、しっかり水気を
切りましょう。臭いや水分の
抑制になります。
- コンポストの活用
生ごみを微生物の力で分解し、
良質な堆肥を作ることができます。



七飯町コンポスト助成制度のお知らせ

購入費用6,000円以上なら

3,000円を助成します!

購入費用6,000円未満なら

その1/2を助成します!

※申請方法など詳細は、環境生活課まで

■ 主な分別ガイド 詳しくはこちら→



燃やせるごみ

生ごみ、紙くず類、ゴム製品、汚れた
プラスチック製品、紙おむつなど。



粗大系燃やせるごみ

プラスチック類、衣類など



燃やせないごみ

陶器、ガラス製品、金属類、
乾電池など。



缶・びん・ペットボトル

中をすすいで出しましょう。



■ コンポスト活用ガイド

● コンポストって何?

微生物の働きを利用して、生ごみや落ち葉などを分解し、
栄養豊富な堆肥を作るための容器です。

● どんな生ごみが入られるの?

野菜くず、果物の皮、茶殻、コーヒーかす、卵の殻など。
※肉、魚、油分の多いもの、病気の植物などは
避けた方が良いでしょう。



● コンポストの使い方 (基本)

- 1 投入: 生ごみを入れ、必要に応じて土や落葉などを混ぜます。
- 2 水分調整: 適度な湿り気を保ちます (湿りすぎ乾燥しすぎに注意)。
- 3 空気調整: 定期的に切り返し (混ぜる) を行い、空気を送り込みます。
- 4 完成: 数週間~数か月で、土のような匂いの堆肥が完成します。

今日からできる! ごみ減量の3つのポイント

小さな行動が
大きな未来をつくれます

1 生ごみの水切り

- 生ごみの約80%は水分です。
- 水切りをすることで、ごみの重量・かさを減らせます。
- 焼却時のエネルギー削減や、収集・処理費用の削減にもつながります。



捨てる前に、ギュッとひと絞り!



2 古新聞・チラシ・古紙・段ボールの分別

- 紙類は、燃やせるごみに混ぜず、資源として分別しましょう。
- 古新聞、チラシ、古紙、段ボールは、リサイクルすることで新しい紙製品などに生まれ変わります。



紙は燃やさず、資源へ!

古新聞

チラシ

古紙

段ボール

3 空きビンは売れるかも

- 一升びん・ビールびんなどは、回収・買取してもらえる場合があります。
- 酒販店や資源回収業者に確認してみましょう!



捨てる前に、買い取ってもらえるか確認!



一人ひとりの小さな行動が、
七飯町のごみ減量と環境を守る力になります。

